

バリアロックス®  
透明蒸着バリアフィルム

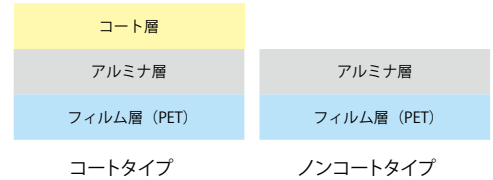
TECHNICAL DATA

(下記は代表値・測定値であり保証値ではありません。)

特長

バリアロックス® は、PETフィルムに酸化アルミ(アルミナ)を蒸着した無色透明のバリアフィルムです。

- ・酸素・水蒸気バリア性に優れています。また温度・湿度に対する影響も少なく安定した品質を保持します。
- ・酸化アルミは非導電性のため、電子レンジや、異物探知のための金属探知機での使用が可能です。
- ・塩素系の原材料を一切使用していないため、燃焼時に塩素化合物の発生がありません。
- ・コート、ノンコートの大きく2つのタイプがあり、DL(ドライラミネート)適性を有します。コートタイプは印刷・EL(押し出しラミネート)適性も有します。
- ・ミドルバリア～ハイバリア、乾物～レトルト対応、帯電防止など、幅広い性能タイプから選定いただけます。



一般物性				バリアロックス® コートタイプ				バリアロックス® ノンコートタイプ	
				レトルト	乾物	ハイバリア レトルト	乾物	乾物～レトルト	
項目	参考規格	単位	1011 HGCR HGXC	1011 HGCR HGCA	1011 SBR2	1011 EGC1	1011 HG	1031 HG	
蒸着・コート面印刷			可	可	可	可	不可	不可	
フィルム面コロナ処理			無	無	無	無	無	有	
レトルト適性	≤ 121°C x 30分		可	不可	可	不可	可	可	
レトルト適性	≤ 130°C x 40分		不可	不可	可	不可	不可	不可	
DL 適性			可	可	可	可	可	可	
EL 適性			可	可	可	可	不可	不可	
FDA 21CFR 177.1630			適合 (HGXC)	適合 (HGCA)	適合	適合	適合	適合	
EU directive 10/2011/EC			適合 (HGCR)	—	適合	—	適合	適合	
厚み		Micron	12	12	12	12	12	12	
破断強度	MD TD	JIS C2318	MPa	220	220	270	220	220	
				250	250	220	250	250	
破断伸度	MD TD	JIS C2318	%	140	140	160	140	140	
				120	120	170	120	120	
ヤング率	MD TD	JIS C2318	MPa	4600	4600	4700	4600	4600	
				5100	5100	4800	5100	5100	
ヘイズ		JIS K7136	%	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	
全光線透過率		JIS K7361	%	89	89	89	89	89	
ヌレ張力	ALOX 面	JIS K6768	mN/m	46	52	52	52	52	
O2TR @23°C x 90%RH	代表値	JIS K7126-2	cc/m <sup>2</sup> /day	1.5	0.6	0.1	0.2	1.5	
WVTR @40°C x 90%RH	代表値	JIS K7129-2	g/m <sup>2</sup> /day	1.5	1.0	0.3	0.3	1.5	

レトルト適性	初期		121°C x 30分		130°C x 110分		135°C x 30分	
	O2TR	WVTR	O2TR	WVTR	O2TR	WVTR	O2TR	WVTR
1011 HGCR/HGXC	1.0	1.0	1.5	1.5	—	—	—	—
1011 CXR	0.1	0.3	0.2	0.4	—	—	—	—
1011 SBR2	0.1	0.2	0.1	0.2	0.2	0.4	0.1	0.3

構成 : 12mic "BARRIALOX" // DL // 15mic ONY // DL // 60mic RCPP  
O 2 T R : 23°C x 90% RH  
W V T R : 40°C x 90% RH  
レトルト処理 : 熱水貯湯式